

授業改善書

科目名	発達理解と援助
担当者	金谷有子

授業の概要

子どもの教育や保育にとって重要な発達理解と発達援助について学んでいくのが本講義の目的である。ひとりひとりの子どもの内面を理解する方法や具体的援助の方法を講義していく。子ども理解を深めるためには親理解や自己理解も深めていくが必要である。そのために発達臨床的観点からの理論や方法も考察していく。

授業の問題点

発達過程の理解を基礎に発達の個人差や非定型発達の理解を深めていくことができるような事例をその都度紹介し、検討を行っていった。その際、事例を各自が読み、その後グループで話し合い、検討をもらった。さらに結果をグループごとに発表してもらい、全体でも討議した。最後に各自のまとめと振り返りを書いて提出してもらった。
保育や教育の仕事に関心が高い学生は、目的意識も高く、熱心に授業参加していたようだが、講義内容に興味をあまり持てずに受身的授業参加している学生も中にはいたことは残念である。

授業改善の課題・方策

講義内容にあまり興味を持たないままに出席していると思われる学生には、できるだけ対話をしながら、興味を引き出す試みを行っていった。受講者の人数にもよるが、このような対話的やりとりと考えさせるヒントを与える試みはもっと実践していく必要があると考えている。

その他